

## 記載例①

## 勤務先の変更

給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書  
特別徴収

年度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度

可児市長  <small>令和8年 10月 1日提出</small>		<small>給与支払報告書</small> <small>特別徴収義務者</small>	所在地	509-0292 岐阜県可児市広見一丁目○番地												特別徴収義務者指定番号	9999999		
			フリガナ	カニセイサクショ												所属	人事係		
			氏名又は名称	株式会社 可児製作所												担当者名	税務 花子		
			個人番号 又は法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	個人番号の記載に当たっては左端を空欄とし右詰めで記載	電話	[0574]-62-〇〇〇〇 内線( 〇〇〇 )
<small>給与所得者</small>	フリガナ	ゼイム イチロウ												<small>(ア) 特別徴収税額(年税額)</small>  <small>受給者番号</small> <small>1月1日現在の住所</small> <small>異動後の住所</small>	<small>(イ) 徴収済額</small> <small>6 月から 10 月まで</small> <small>75,000 円</small>	<small>(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)</small> <small>11 月から 5 月まで</small> <small>31,600 円</small>	<small>異動年月日</small> <small>令和8年 11月 1日</small>	<small>異動の事由</small> <small>1. 退職 2. 駅勤 3. 休職・長欠 4. その他</small>	<small>異動後の未徴収税額の徴収方法</small> <small>1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収</small>
	氏名	税務 一郎																	
	生年月日	昭和40年 1月 1日																	
	個人番号	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3						
	受給者番号	〇〇〇〇																	
	1月1日現在の住所	岐阜県可児市〇〇〇〇																	
異動後の住所																			

## 1. 特別徴収継続の場合

<small>新規 特別徴収義務者</small>	特別徴収義務者指定番号	9876543	(新規)	法人番号	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4	5	6	7			
	所在地	509-0292 岐阜県可児市広見一丁目△番地												所属	経理課					
	フリガナ	カニショウジ												担当者連絡先	可児 花子					
	氏名又は名称	有限会社 可児商事												電話	0574-62-△△△△ 内線( △△△ )					

新しい勤務先へは、月割額 6,200 円を

11 月分(翌月10日納入期限分)から

徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号 △△△△

納入書の要否(新規の場合のみ記載)

1. 必要 2. 不要

## 2. 一括徴収の場合

<small>未徴収税額を給与から一括徴収し、事業者が納入します。 1月1日から4月30日までに退職した場合は、必ず一括徴収してください。</small>	<small>徴収予定額 (上記(ウ)と同額)</small>	左記の一括徴収した税額は、 □ 月分(翌月10日納入期限分)で納入します。											
		円											

## 3. 普通徴収の場合

本人が納付します	備考欄
----------	-----

※異動後の未徴収税額の徴収方法の記載が無い場合は、普通徴収へ切り替えます。

※(ア)～(ウ)の記載が無い場合は、届出があった時点で支払いが確認できるものまでを「現年度」の「徴収済額」として計算します。

※受付印が押された控えが必要な場合は、届出を2部提出し、返信用封筒を同封してください。

記載例②  
一括徴収

給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書  
特別徴収

年度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度

可児市長 令和8年 12月 1日提出		給与支払者 特別徴収義務者	所在地	509-0292 岐阜県可児市広見一丁目〇番地												特別徴収義務者 指定番号	9999999
			フリガナ	カニセイサクショ												所属	人事係
			氏名又は名称	株式会社 可児製作所												担当者名	税務 花子
			個人番号 又は法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	個人番号の記載に当たっては左端を空欄とし右詰めで記載
給与所得者	フリガナ	ゼイム ジロウ												異動年月日 年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法	
	氏名	税務 二郎															
	生年月日	昭和50年 1月 1日															
	個人番号	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3				
	受給者番号	〇〇〇〇															
	1月1日現在の住所	岐阜県可児市〇〇〇〇															
異動後の住所																	
(ア)特別徴収税額 (年税額)	(イ)徴収済額			(ウ)未徴収税額 (ア)-(イ)			月から	月から	年	月	1. 退職	1. 特別徴収継続					
				6	1	令和8	12	5		月	2. 一括徴収						
				12	5		31		31	日	3. 普通徴収						
				94,000	円	55,000	円	39,000	円		※1または2の場合必ず 以下も記入してください						

1. 特別徴収継続の場合

新規 特別徴収義務者	特別徴収義務者 指定番号	(新規)		法人番号													新しい勤務先へは、月割額 ____円を 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。	
	所在地			担当者連絡先 所属 氏名 電話													受給者番号	
	フリガナ																納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	
	氏名又は名称																1. 必要 2. 不要	

2. 一括徴収の場合

未徴収税額を給与から一括徴収し、事業者が納入します。 1月1日から4月30日までに退職した場合は、必ず一括徴収してください。	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 12 月分(翌月10日納入期限分)で納入します。											
	39,000 円												

3. 普通徴収の場合

本人が納付します	備考欄												
----------	-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※異動後の未徴収税額の徴収方法の記載が無い場合は、普通徴収へ切り替えます。

※(ア)～(ウ)の記載が無い場合は、届出があった時点で支払いが確認できるものまでを「現年度」の「徴収済額」として計算します。

※受付印が押された控えが必要な場合は、届出を2部提出し、返信用封筒を同封してください。

### 記載例③ 普通徵収へ切替

給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書

給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書										年度	1. 現年度 2. 新年度 3. 兩年度							
可児市長 令和8年 9月 1日提出			給与支払義務者 特別徴収者	所在地		509-0292 岐阜県可児市広見一丁目〇番地							特別徴収義務者 指定番号	9999999				
				フリガナ		カニセイサクショ							担当者先	所属	人事係			
				氏名又は名称		株式会社 可児製作所								氏名	税務 花子			
				個人番号 又は法人番号		1	2	3	4	5	6	7		8	9	0	1	2
給与所得者	フリガナ	ゼイム サブロウ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)		(イ) 徴収済額		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)		異動年月日		異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収方法			
	氏名	税務 三郎																
	生年月日	昭和60年 1月 1日																
	個人番号	2	3	4													5	6
	受給者番号	〇〇〇〇			56,000 円		6	月から	10	月から	令和8 年 9 月 30 日	1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. その他	事由、理由		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収			
	1月1日現在の住所	岐阜県可児市〇〇〇〇					9	月まで	5	月まで								
	異動後の住所						14,600	円	41,400	円								

## 1. 特別徴収継続の場合

新規		法人番号										
(特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号				担当者連絡先	所属						
	所在地					氏名						
	フリガナ					電話						
氏名又は名称				内線( )							納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	1. 必要 2. 不要
新しい勤務先へは、月割額 ____円を _____ 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。												

## 2. 一括徴収の場合

<p>未徴収税額を給与から一括徴収し、事業者が納入します。 1月1日から4月30日までに退職した場合は、必ず一括徴収してください。</p>	<p><b>徴収予定額 (上記(ウ)と同額)</b></p> <p>円</p>	<p>左記の一括徴収した税額は、 □ 月分(翌月10日納入期限分)で納入します。</p>
---	---	--

### 3 普通徵収の場合

④ 本人が納付します

※異動後の未徴収税額の徴収方法の記載が無い場合は、普通徴収へ切り替えます。

※(ア)～(ウ)の記載が無い場合は、届出があった時点まで支払いが確認できるものまでを「現年度」の「徴収済額」として計算します。

※受付印が押された控えが必要な場合は、届出を2部提出し、返信用封筒を同封して下さい。

## 記載例④ 給報提出後の異動

給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書

給与支払報告書		に係る給与所得者異動届出書		年度	1. 現年度 2. 新年度 3. 兩年度																	
可児市長 令和8年 3月 1日提出		給与支払義務者 特別徴収者	所在地	509-0292 岐阜県可児市広見一丁目〇番地					特別徴収義務者 指定番号	9999999												
			フリガナ	カニセイサクショ					担当者先	所属	人事係											
			氏名又は名称	株式会社 可児製作所						氏名	税務 花子											
			個人番号 又は法人番号	1	2	3	4	5		6	7	8	9	0	1	2	3	個人番号の記載に当たっては左端を空欄とし右詰めて記載	電話	[0574]-62-〇〇〇〇 内線( 〇〇〇 )		
給与所得者	フリガナ	ゼイム シロウ			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法												
	氏名	税務 四郎																				
	生年月日	平成元年 1月 1日																				
	個人番号	2	3	4										5	6	7	8	9	0	1	2	3
	受給者番号	〇〇〇〇																				
	1月1日現在の住所	岐阜県可児市〇〇〇〇																				
	異動後の住所																					

## 1. 特別徴収継続の場合

1. 特別徴収義務者の項目		(新規)	法人番号										
(特別徴収義務者)	特別徴収義務者 指定番号												
	所在地										担当者連絡先	所属	
	フリガナ										氏名		
	氏名又は名称										電話		内線(

新しい勤務先へは、月割額 円を

月分(翌月10日納入期限分)から

徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号	
納入書の有無 (新規の場合のみ記載)	<p>1. 必要 2. 不要</p>

## 2. 一括徴収の場合

<p>未徴収税額を給与から一括徴収し、事業者が納入します。 1月1日から4月30日までに退職した場合は、必ず一括徴収してください。</p>	<p><b>徴収予定額 (上記(ウ)と同額)</b></p> <p>円</p>	<p>左記の一括徴収した税額は、 □ 月分(翌月10日納入期限分)で納入します。</p>
---	---	--

左記の一括徴収した税額は、

月分(翌月10日納入期限分)で納入します。

### 3. 普通徴収の場合

**本人が納付します**

※異動後の未徴収税額の徴収方法の記載が無い場合は、普通徴収へ切り替えます。

※(ア)～(ウ)の記載が無い場合は、届出があった時点で支払いが確認できるものまでを「現年度」の「徴収済額」として計算します。

\*受付印が押された控えが必要な場合は、届出を2部提出し、返信用封筒を同封してください。